

令和2年度第4回東北農政局入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日:令和3年5月18日)

開催日及び場所		令和3年3月24日(水)		仙台合同庁舎A棟7階東北農政局会議室		
委員		大泉 裕一(公認会計士・税理士) 杉山 茂雅(弁護士) 藤野 清光(ジャーナリスト)				
審議対象期間		令和2年10月1日～令和2年12月31日				
審議対象案件		169件	うち、1者応札案件 29件	契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
抽出案件		6件	うち、1者応札案件 4件 (抽出率13.8%)	契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率3.6%)		
抽 出 案 件 内 訳	工 事	一般競争		2件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			工事希望型競争		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の指名競争		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		随意契約		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
	測 量 ・ 建 設 コ ン サ ル タ ン ト 等 業 務	一般競争		1件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型競争		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			簡易公募型競争		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の指名競争		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		随意契約	公募型プロポーザル		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			簡易公募型プロポーザル		1件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			標準型プロポーザル		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			その他の随意契約		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
	物 品 役 務 等	一般競争		2件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		随意契約 (企画競争・公募)		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		随意契約 (その他)		0件	うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
	(特記事項) なし。					
	委員からの意見・質問、それに対する 回答等		意見・質問 (詳細に記述すること。)		回答等 (詳細に記述すること。)	
			別紙のとおり。		別紙のとおり。	

委員会による意見の具申又は勧告の内容[これらに対し部局長が講じた措置]

なし。

事務局： 東北農政局総務部総務課

(注1)必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

別 紙

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意 見・質 問	回 答 等
< 工事編 >	
(河南二期農業水利事業 和 渕揚水機場改修工事)	
受注者の日立インダストリアルプロダクツは元々の設備を手がけたということか。	そのとおり。
こういった縦軸斜流ポンプ設備の改修が出来る業者数は多いのか。	同時期に契約した中区機場ポンプ設備製作据付工事は、新しくポンプを設置するというものだったが、8者もの応札者があった。
ポンプの設備は相当古いものか。	製作してから40年経過している。
耐用年数からすると、新しいポンプに入れ替えた方が良いという話はなかったのか。	事業計画を立てる中で、機能診断により交換する箇所と更新する箇所を区分している。
この工事は10億円くらいかかっているかと思いますが、新しいものにリプレイスするとどれくらいかかるのか。	現行の基準により新たに製作する場合、同じ機場建物が使えなくなるので、改めて土地の確保から始めると何十億円がかかることになる。
ここにあるものを付け替えるということとは出来ないのか。	建物は旧規格で作られており、新規格になると手狭になるので、付け替えることは出来ない。建物は建て替えることになる。
40年経っているということだが、伸ばし伸ばしでどれくらい使えるのか。	今回のオーバーホールの次は更新が必要と思われる。
オーバーホールは5年とか、10年に1回とか行っているのか。	今回、大規模なオーバーホールとしては40年振りになる。上手に使えばあと40年は使用出来ると思われる。

<p>(赤川二期農業水利事業 東3号幹線用水路他補修その他工事)</p>	
<p>積算基準が公表されていることと細々した工事をたくさん下請に出すので、利益を出すためにはぎりぎりの価格になりやすいというのは分かるが、これくらいの業者が応札した中で、予定価格を下回ったのが2者だけで、6者がオーバーしている。一般的に考えると予定価格に近い額を算定出来るのであれば、なおさら自分が落札するためにはぎりぎりでも下げて入札しようと思われる。6者がオーバーするのは一般的なケースなのか。</p>	<p>今回のケースは、ざっと5,800万円レベルで前後している。企業努力の部分については、我々としては何とも申し上げられないが、一つ考えられるのは、第3四半期で年度の終わりの方に発注した工事、どこの会社も作業員を確保しづらいことがある。少しでも下げられた業者は作業員を確保出来る見込みがあり、自社で多少汗をかくことが出来たのではないか。ただ、他から臨時で作業員を雇い入れなければいけない場合であれば、これ以上入札価格を下げられないこともあったのではないかと思われる。</p>
<p>逆に、6者くらいがぎりぎり下回っていて、2者くらいオーバーしている結果ならば分かる気がするが。</p>	<p>補足させていただくと、業者は予定価格に近い金額で落札可能という言い方になっているが、1,000円単位まで積算出来るかというところがそうはならない部分があるので、そここのところで、これ以上、価格を下げられないという判断がこの工事には多かったのではないかと考えられる。</p>
<p>予定価格のうち、積算で出せる金額は何割くらいなのか。積算というと、例えば材料費とか人件費とかで示されていると思うが、その他諸々の諸経費まで細かく決まっているものなのか。</p>	<p>諸経費についても、元となる工事費の額に対して何割とかいう数字は公表されている。</p>
<p>予定価格はほぼ100%、事前に示された基準によって積算出来るということか。</p>	<p>そのとおり。</p>
<p>裁量の幅みたいなものはあるのか。</p>	<p>率を掛ける際に、例えば1,000円以下を切り捨てるといった官側のルールはあるが、それ以外はない。</p>
<p>私のイメージだと落札金額のうち、8割方、9割方までは人件費とか、材料費とかで積算出来るが、あとの2割は裁量とかあるという訳ではないのか。</p>	<p>そういうことではなく、標準積算に決められている。</p>

<p>裁量の幅とかはないのか。</p>	<p>官側の予定価格の算定においては、直接価格の工事費に対して、現場管理費を率で計上する。これは実際に現場事務所の光熱費に要する経費である。それを更に会社の運営経費として一般管理費という形で積み上げ、率で計上している。</p> <p>入札者は、会社の努力するところとして、現場管理に対する経費を削り込んだりして入札してくる。本工事においては、現場の施行位置が広範囲にわたっているため、現場を管理するための経費が削れないことがあったのかと思われる。</p>
<p>いろいろな所に現場が点在しているので、件名として一括してまとめた方が良いのは分かるが。分割して下請にやらせた方が良いのではないか。</p>	<p>分割していくと、どんどん小さくなってしまい、魅力を感じる業者が少なくなり、応札してくれないという状況にもなりかねない。</p>
<p>小さい会社が、この現場とこの現場だったら直接受けるということも出てくると思う。そうすれば価格が下がってくる可能性がある。そういう工夫もあっていいのではないか。</p>	<p>もう少し、事業工期の中盤だと大きい工事に隣接する所の補修工事も入れることも出来るが、事業終盤となって工事の件数も多い中でどのようにしたら応札してくれるかを考えて、点在はするがこの規模になった。</p>
<p><測量・建設コンサルタント等業務編></p> <hr/> <p>(令和2年度防災情報ネットワーク事業 浪岡川地区業務継続計画策定業務)</p>	
<p>この計画は、災害が発生するリスクとして、豪雨になれば川が氾濫する可能性があるのではないか、その時どのように対応していくのかのシミュレーションを事前に作成しておこうということか。</p>	<p>そのとおり。地震についても作成している。</p>
<p>災害が発生しそうな所はある程度特定されているので、優先順位があると思うが、東北管内のこの管轄区域内で何か所くらいあるのか。概算で分かるか。</p>	<p>100ヶ所くらいだと思われる。</p>
<p>優先順位があったとしても、トータル</p>	<p>3年間の計画であり、今年度で終了と</p>

で何年間で何ヶ所作成するという計画はあるのか。	なる。
年間で 30ヶ所という計画を立てておけば、業者にとってみても最後に技術者が不足するなど手が上げられないというようなことはなかったのではないか。	計画的に実施していたが、最後に残ってしまったということである。
抽出案件以外にもいくつか防災情報ネットワーク事業があるが、これも全部同じ BCP なのか。	停電時に備えた予備発電設備の計画など、地区によって実施する内容は違う。全てが BCP ではない。
令和 2 年度防災情報ネットワーク事業阿武隈地域業務継続計画作成業務も同じか。	業務継続計画作成業務となっているものは同じである。
令和 2 年度防災情報ネットワーク事業世増ダム業務継続計画作成業務も同じか。	同じである。先ほど非常用電源と申し上げたが、工事の方の防災情報ネットワーク事業であり、業務の方は BCP が多い。
今回は単発だったようだが、ある程度、年間計画で入札を行っていたということで良いのか。	1 件の業務で、数地区を対象にしているものもある。計画的に実施してきたが、今回この案件については発注が遅くなったということである。
グルーピングする時に漏れてしまったという理由はあるのか。	この業務は浪岡川地区に加えて、もう 1 つ地区を組み合わせて、BCP 計画策定を検討するという業務を出そうとして公告したが、手が上がらず不調となった。再公告しようにも工期が短くなるので、2 地区分のうち、浪岡川地区だけを切り出すとともに、更に手間のかかる検討項目の 1 つを排除し、小さくまとめて発注したという経緯がある。
グルーピングしたけれども思惑通りに行かなかったのが、妥協したということか。	そのとおり。

(和賀中央農業水利事業 小水力発電施設管理検討その他業務)	
参加者が 1 者になったのは終盤期になったということが大きな理由なので、な	新年度に発注する業務については、早期に発注して十分な工期を確保するよう

<p>るべくそうこにならないようにした方が 良い。そうしないと競争が無くなって しまう。競争すれば良いということでは ないが、どうしても1者だけというのは、 絞られてしまうので、余り良くない。</p>	<p>な取組を進めている。新年度、4月当初 に発注する件数の割合は、旧年度当初に 比べると約3倍となる見込みである。</p>
<p>結果的には応札者が1者で、内容につ いても可もなく不可もないということだ が、競うことがなく結局マンパワーを持 っているところが得することになってし まうので、早期発注を心がけていただ きたい。</p>	<p>承知した。</p>
<p><物品・役務編></p> <p>-----</p> <p>(令和2年度水中ポンプ4台購入)</p>	
<p>荏原製作所は名前を聞いているので大 きい会社だと思うが、A社は荏原製作所 と比べるとどれくらいの規模の差がある のか。</p>	<p>荏原製作所は、国内外では大型揚排水 ポンプを扱っている大手である。A社は、 水中ポンプの専門業者である。</p>
<p>会社の規模として大きな差があるのか。</p>	<p>そのとおり。</p>
<p>スケールが大きい会社の方が、価格を 下げても会社としての儲けがある。そう すると、ある程度やむを得ないかもしれ ないが、大手ばかり入って来ることにな りかねないのではないか。</p>	<p>A社は納入実績もあり、他の業者の納 入実績もある。</p>
<p>A社が水中ポンプ中心ということだが、 性能は荏原製作所と比べるとどうなのか。</p>	<p>水中ポンプにおいては、A社も性能的 にはほぼ同じである。</p>
<p>(南相馬特定災害復旧事業 記録映像撮影とりまとめ業務)</p>	
<p>特別仕様書の中に、「昨年度作成した 映像ファイルに本業務で実施する撮影録 画を追加し、編集する」とあるが、元の 映像ファイルがあるということか。</p>	<p>そのとおり。</p>
<p>柵塩排水機場のある程度までの復旧工</p>	<p>令和元年度に柵塩機場の工事を実施し</p>

<p>事の様子をまとめている映像なのか。</p>	<p>た映像である。</p>
<p>今回の業務はそれを追加して編集というのは、復旧工事の最後の終盤のところを追加するということか。</p>	<p>そのとおり。</p>
<p>令和元年度に記録映像を撮ったのも同じ業者なのか。</p>	<p>同じ業者である。遡ると、国で行った災害復旧事業は毎年度記録映像を撮っている。昨年度だけでなく、平成 25 年度から 1 年間の進捗状況を映像化している。昨年度この記録映像の 1 年間分を撮った業者が今回同じ業者であった。それ以前は別の業者である。</p>
<p>棚塩排水機場の分のみか。</p>	<p>棚塩排水機場だけでなく、別の地域の排水機場もある。 今回、この南相馬の災害復旧事業が今年度で完了になるので、今まで撮影した映像ファイルをもって編集する業務である。</p>
<p>作業歩掛等は公表しているのか。</p>	<p>公表されている。</p>
<p>作業時間は何時間かかることになっているのか。</p>	<p>確認する。</p>
<p>この程度の映像を編集するのに何分間かかるか、どこかに出ているから積算歩掛を使用した金額になっているのはいか。</p>	<p>仕様書に作業項目の内訳があるので、これらの項目で積み上げているはず。その条件の部分について確認して、次回に回答する。</p>
<p>映像そのものは、最終的には 20 分か。</p>	<p>そのとおり。</p>
<p>いろいろ継ぎ合わせて、テロップ等を入れるのか。</p>	<p>そのとおり。</p>
<p>安ければ良いのではなくて、基準が時代によって変わって来る訳なので、それ相当の金額が出てくると思う。 積算金額がかけ離れているのか、それとも自分のところの作業者に無理をさせているのか、どちらかである。どちらかが間違っているのであれば、直していかなければならない。外から見た時に何だ</p>	<p>全国的な課題として受けとめている。</p>

<p>これはとなってしまう。200 万円のもの が 27 万円、150 万円のものに 200 万円で 入札しても落札してしまう。実際にかか らなければ無駄遣いになる。逆だってあ り得るので、時代にあったものに見直し ていただきたい。</p>	
<p>記録映像の製作に係る金額は人数によ るものだと思う。どれだけの人間が関わ って来るかによって金額の開きが出てく る。</p> <p>元の業務を請け負った業者と同じ業者 だから金額をここまで抑えることが出来 た背景にあると思うが、そのあたりはい かがか。</p>	<p>前回、初めて昨年度 1 年間分の記録映 像を撮ったこの業者は、3 者応札の中、 24%の落札率で落札した。そういうこと を考えれば、仕様や条件を提示し各社か ら見積もりを取って、予定価格を算定す るのが適当かもしれない。</p>
<p><その他></p> <p>前回の入札等監視委員会において、回 答保留にしていた令和 2 年度農業水利施 設騒音測定業務についての回答</p> <p>(令和 2 年度農業水利施設騒音測定業務)</p> <p>一概に落札率について比較は出来ない かもしれないが、もし状況が分かれば次 回の委員会で報告する。</p>	<p>東北農政局以外の 5 農政局でもこの業 務を行っており、業務内容については若 干の内容、対象施設、測定項目の違いが あるが、同じような騒音測定業務である。 落札率は 37%～ 60%くらいと幅はあるが、 どこの農政局でも比較的低い落札率だっ た。</p> <p>農政局で騒音を調査し検討していく業 務が新しい取組であり、初めての調査関 係業務に食い込んでいきたいという業者 が全国的に多かったのではないかと推測 している。</p>